

寒さに負けず熱戦

第10回小学生スーパーホッケー交流大会

一月二十八日、町内の小学生約百五十人が参加し、スーパーホッケー交流大会が町民体育館で開催されました。

スーパーホッケーは、一チーム五人でプラスチック製のスティックとボールで行う室内ホッケーで、児童の交流や冬の体力づくりのため平成八年から始められ、今年で

ちようど十回目となります。

今年の大会には、町内全小学校の三年生から六年生までの十七チームが参加しました。

児童たちは、外の寒さを吹き飛ばすように巧みなスティックさばぎでパスをつないだり、ゴールを決めたりして熱戦を展開しました。

〈大会成績〉

男子

優勝 横小ムーチョ
(横田小学校)

準優勝 高田マイムマイムⅡ
(高田小学校)

第三位 八川小学校

高尾スノーファイターズ
(高尾小学校)

女子

優勝 阿井小ビクトリーウェイ
(阿井小学校)

準優勝 ビクトリー6高田
(高田小学校)

第三位 八川小学校

はばたけ亀小ガールズ
(亀嵩小学校)



▶元気いっぱいプレーする小学生(大会の様子)

「知らない人についていきません」

横田幼稚園で不審者対応訓練



▲本番さながらの訓練

近年、全国各地で不審者による教育施設への侵入や児童の連れ去り事件などが発生し、大きな社会問題になっています。

横田幼稚園では、雲南警察署などの協力を得て一月二十五日、不審者対応訓練を実施しました。

訓練では、警察署員が不審者に扮して園内に入ると、職員は素早く園児を避難させたり、警察への連絡、不審者への対応などマニュアルに添って行いました。

また、園児向けのビデオを

使った説明、パイプ椅子、さすまた等を使った訓練なども行いました。

園児たちは署員の説明を聞いて、知らない人に声をかけられても、絶対について行かないこと、追いかけられたら大きな声で助けを呼ぶことなどを学びました。

本町では、今後も学校や幼稚園等に通う子どもたちの安全確保対策の一環として警察署や関係機関の協力を得て、こうした訓練や指導等を行っていききたいと思います。